



どっこいしょ



Dokkoisyo

2017.1.10 (火) 第21号

年の始めに

…… 良き年になりますように……



元旦 須磨 旗振山からの初日の出 →

長い冬休みが終わり、新しい学期が始まりました。18日間という冬休みの間、十分な休養をとり充実した毎日が送れたでしょうか？この間に日本中がシーンと静まり返る“年越し”という不思議な瞬間を通り過ぎました。保護者の皆様には十分な声かけとともに温かい年末年始を過ごしていただいたことと思います。

昨年はリオオリンピックでの日本人選手の活躍が日本中を駆け巡り、今年はさらに東京オリンピックに向けての話題も多くなることでしょう。中学生の君たちが迎える東京オリンピックは4年後。今15歳の3年生は19歳、2年生は18歳、1年生は17歳になります。まさに青春の真ただ中を生き抜いている時代です。

このところ人工知能(AI)に関するマスコミ各社の報道も多くなりました。囲碁の世界では、AIのプログラムが人に勝ち、今ある職業では、10~20年後にはAIにとってかわられる職業や逆に生まれる職業もあると紹介されています。

21世紀を生き抜く君たちは、そんな新しい時代に即応できる力を今のうちに身につけることが大事です。

3年生は進路に向かって最後の追い込みに努力していることでしょう。2年生、1年生は次の年度に向けて、成長した自分をイメージしていることでしょう。

そこで、自分自身、自分の学級、自分の学校が少しでも進歩するために、年の始めに意識してほしいことを3つ示しておきます。

1 問題意識

今、何が問題なのか、その問題を解決するには何をしなければならないのかを考えていく力を身につけること。

2 仲間意識

仲間と一緒に力を合わせて生きていく学習をすること。2学期末の終業式で生徒会執行部の引き継ぎ式を行いました。これからは2年生が中心となりこの学校の生徒会を運営していきます。2年生生徒会の“初々しさ”が新鮮でもあり、その決意のほどがこれから試されます。学級、学年で力を合わせるが大切。

3 目的意識

目的意識を持つことが「やる気」「生きる力」につながります。問題に気づき、誰かと相談し、どうしていけばいいのかという手立てを考え、問題に挑んでいくこと。それが“やる気”につながります。自分の“やる気”スイッチを紹介したCMもありましたね。

お鏡餅(かがみもち)の語りかけ

- 串柿** …… 両端に二つ、真ん中に六つの柿で、「二個二個(にこにこ)と中六つ(仲睦)まじく」。
- 昆布** …… ヨロ昆布(喜ぶ) 幸せをつかみましょう。
- ゆずり葉** …… 新しい葉っぱが成長すると、年取った葉が枯れていきます。時代を次々に新たにしていこうという意味。(ウラジロもあり)
- 橙** …… (代々) 次の世代へとますます繁盛するように幸せに生きよう。



始

シ、はじめる
女と音を表す台(イ→シ)
(はじめの意)とからなり、
はじめに生まれた女の子、長
女の意味を表す。ひいて、物
事のはじめの意味に用いる。

吹奏楽部

★「明石歳末 チャリティー」

昨年末の大晦日、吹奏
楽部のメンバーとOBが
あかし市民広場で演奏し
ました。



部活動等の記録

【男子バスケット】

県新人総体 第3位
1回戦 81-57 王塚台
2回戦 85-45 常陽
3回戦 66-64 甲南
4回戦 64-53 垂水東
準決勝

54-77 加古川山手



【サッカー】

和歌山
サッカーフェスティバル
準優勝